

実 施 記 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------|
| 1 | 日 時 | 令和4年12月3日(土) 13:30~14:20 |
| 2 | 対 象 | 広島大学附属東雲中学校2年 16名 |
| 3 | 授業者 | 串田 聡司 先生(呉市立片山中学校) |
| 4 | 教 材 | 星形五角形の角の和 |
| 5 | 本時の目標 | 和をいろいろな方法で求めることができる。 |



| 学習活動と内容 | 指導上の留意点 |
|---|---|
| 星形五角形の角の和をいろいろな方法で求めてみよう！ | |
| <p>1. 求め方を考える。 〔予想される生徒の求め方〕 △AFJに集める くさび型→△BHEに集める</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>③</p> </div> </div> <p>2. 求め方を発表する。</p> <p>3. ふり返る。 1つ飛ばしの星形七角形 2つ飛ばしの星形七角形</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ・180° になりそうでとどめておく。 ・1つ考えたら、2つ目を考えさせる。 ・適宜タブレットで、注目する図形を助言する。 ちようちよう→△ACDに集める <ul style="list-style-type: none"> ・求めた種類が少ない生徒から発表させる。 ・それぞれの求め方を投影して紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> ・星形七角形の問題にも挑戦させる。 ・星形五角形の求め方が使えることを確認する。 |



〔協議会〕(14:30~16:45) 司会：豊内智仁(広島大学附属東雲中学校)

1. はじめに(広島県数学会長 正岡 秀史 先生)
2. 授業について
3. 授業づくり研修~8つの素材から24の教材を創る~ 進行(東雲中:天野秀樹)
4. 講演「どのような資質・能力を育成したいのか」(広島文教大学 今崎 浩 先生)
5. 会のまとめ(廿日市市立大野学園 岡寺 裕史 先生)



〔参加者(敬称略)37名〕

今崎 浩(広島文教大学) 正岡 秀史(広島県数学会長・坂中学校長)
 岡寺 裕史(廿日市市立大野学園校長) 青谷 章弘(広島経済大学) 重松 正樹(附属福山中・高)
 宮岡 英明(広島県教育委員会指導主事) 前田 大輔(西部教育事務所指導主事) 西森 千博(北部教育事務所管理主事)
 田頭 かおり(広島市立中広中学校指導教諭) 濱本 英一(広島市立東原中学校主幹教諭) 野田 真美(福山市立一ツ橋中学校)
 串田(呉市立片山中) 生田(廿日市市立大野中) 水元(広島市立観音中) 榎原(三次市立三良坂中)
 藏本(三原市立宮浦中) 金子(熊野町立熊野東中) 橋本(世羅町立甲山中) 玉置(庄原市立庄原中)
 中村(呉市立広中央中) 奥田(熊野町立熊野東中) 稲葉(府中市立府中中) 盛本(呉市立警固屋中)
 山田(広島市立五日市中) 舛迫(廿日市市立七尾中) 山下(福山市立幸千中) 森政(福山市立新市中央中)
 御影(庄原市立庄原中) 川口(広島市立観音中) ほか、教育関係者・本校教員